

# 平成29年度 事業計画

公益社団法人伊豆市シルバー人材センターは、会員である高齢者が「福祉の受け手から社会の担い手」として、会員自らが地域の一員として地域社会に密着した仕事を通じ、生きがいの充実と福祉の増進を図り、もって地域社会に貢献しており、高齢者の活躍の場として、シルバー事業の役割は今後ますます重要となります。

しかしながら、国のデフレ脱却、経済再生に向けた前進が見られるといわれていますが、地方では景気回復の実感が乏しく厳しい経済状況が続いています。

また、急速な高齢化が進む中、定年制の延長や再雇用制度の導入、年金受給年齢の引き上げ等の影響を受け、60歳前半の入会者の減による会員の高齢化が進んでいます。

そのような情勢下、国では「一億総活躍社会の実現」を掲げ、「臨時的」・「短期的」・「輕易」という業務範囲限定の要件緩和など、地域の実情に応じた高齢者の社会参加を促しています。

しかしながら、シルバー人材センターに対する事業運営等の国等の補助金は年々削減されるなど、シルバー人材センターを取り巻く財政環境、就業環境はますます厳しさを増す状況にあります。

今後も就業機会の拡大・開拓や会員の増強を図るとともに、引き続き自治体や他の関係機関とも連携・協働しながら、シルバー人材センターの基本理念である「自主・自立，共働・共助」の精神に基づきシルバー事業の着実な推進を図るため、積極的に事業を実施してまいります。

平成29年度は、前年度の取り組みを踏まえつつ、次の重点目標を掲げ事業展開いたします。

## I. 重点目標

1. 安全就業と健康管理の推進
2. 普及啓発・適正就業と就業開拓事業の推進
3. 組織体制の充実強化
4. 福祉・家事援助事業への取り組み
5. シルバー派遣事業への取り組み
6. ますます盛春農園事業の充実

## II. 事業実施計画

### 1. 安全・適正就業と健康管理の推進

安全意識の徹底及び事故防止に資する事業を推進する。また安全委員会の活動強化や各委員会、会報等を通して、会員の安全意識の高揚に取り組む。

定期的な健康診断等の受診を推奨し、健康に対する自己管理の意識向上に努める。

### 2. 普及啓発・適正就業と就業開拓事業の推進

受注件数・就業率の向上を図るため、市内の事業所・市民への周知を図り、「就業機会の拡大と適正就業を進めるため、ワークシェアリング（仕事の分かち合い）の検討」や「会員の加入促進」を図るため、会員による1人1仕事開拓及び1人1会員入会活動を進めます。特に要望の多い「女性会員の確保」により、地域社会の維持・発展につながる事業を推進する。

### 3. 組織体制の充実強化

事業運営の基盤強化のため理事会の他、各部会・委員会や地域役員会（会員）が一体となり、意見交換など連携を密にし、調査研究と情報収集に努め、会員による運営参画を目指し、シルバー事業の安定運営と組織体制の充実を図る。

### 4. 福祉・家事援助事業への取り組み

高齢社会の中にあって、介護保険適用外の家事援助（日常生活支援総合事業）に取り組む。

### 5. シルバー派遣事業への取り組み

請負や委任業務について、就業の適正化を図るため、シルバー派遣事業に取り組む。

### 6. ますます盛春農園事業の充実

「ますます盛春農園事業」を今後も継続事業としていくため、多くの会員の参加・協力により遊休農地の解消及び地域における異世代交流と、食育の推進活動として引き続き取り組む。